

イランにおける TRIZ の普及活動: TRIZ の適用と推進による新しい国民的パラダイムへの転換

Mahmoud Karimi and Sara Salimi
(イラン革新技術研究所 (IIITS)、イラン)

概要

教育を受けた一つの学際的なグループが、新しい耳慣れない用語として TRIZ に関心を持ち、それ以後 TRIZ に焦点をあてて行った。本稿には、イランで TRIZ に関してどんなことが行われたのか、そして、TRIZ を推進するためになぜ、テレビやラジオや新聞などのメディアが使われたのかを説明する。本稿ではまた、どのようにして人々が「TRIZ って、なに？」と尋ねるように引きつけられていったのか、そして、日常の活動から技術問題やビジネスにまでいたるさまざまな領域で、TRIZ の思想や方法論や応用を理解するように導かれていったのか、について述べる。学び、考えるように動機づけられている人々の国では、ツールを使おうとするより前に、人々はその知識の中核にある思想を理解したいと考える。そこで重要だったことは、TRIZ のような一つの新しいラジカルな思考アプローチが、どのようにすれば人々に信じられ、受入れられ、発展され、応用されていくことができるかを、探ることであった。TRIZ を国民的な広がりでも適用し推進するにあたってのさまざまな問題を解決するのに TRIZ を使ってきた。教育省におけるいくつかの戦略レベルの問題の解決にも、また学校の生徒たちの簡単な問題の解決にも、TRIZ が使われてきた。

内容説明

Google Trends は、一つの語句に対する世界中のすべての検索の結果を示してくれる。このツールの出力には、世界での検索場所に関係して、国と都市と言語を一つのグラフと表にしてくれる。このオンラインでの簡単なサーベイを TRIZ について行くと、イランがこのリストの第1位に来ることが分かる(図1を参照)。どのようにして、そしてなぜ、イランで TRIZ がそんなに人気になったのだろうか？

本稿には、イランにおける TRIZ の活動の物語を説明する。その話の中には、この理論を学び始めた初期段階のことから、教育分野での適用のこと、テレビやラジオや新聞などのメディアを使った推進のこと、公的なあるいは私的な集会(例えば1000人を越える参加者があったコンファレンス)でのプレゼンテーション、などがある。

この10年間のイランの TRIZ の経験において、多くの問題が定義され、そして、この創造的な方法論を使って、その解決策が生成され、適用されてきた。

何が主要な問題であったのか、そして、なぜ、一つの非政府の学術的研究所(すなわち、IIITS)に属する一つの社会要素が、このアプローチを導入して社会の他のメンバに及ぼしていこうと試みたのかを、ここに記述する。

以下の諸項目が、さまざまな問題(解決済みのものも、未解決のものもある)のレベルと多様性を示している。

- その国のトップマネジャたちのメンタリティを越える思想とはどんなものか？
- 現在の状況と望ましい状況とのギャップは、どのようにすれば明確に定義できるか？
- 社会の問題のリストを正しく発見することはどうしたらできるのだろうか？適用するのにベストの解決策は、どのようにしたら見つけられるだろうか？
- いくつかの他の方法やツールや技法(例えば、VE、シックスシグマ、リーン工学(トヨタ生産方式)、など)が先に現れ、あるいは押しつけられているときに、どのようにしたら、一つの新しい、未知の方法論が、産業・ビジネス界に受け入れられるだろうか？
- どのようにしたら、TRIZ がみんなの人に知られるようになるだろうか？そうすることは正しいのだろうか？その結果や副作用は何だろうか？
- TRIZ を推進するために TRIZ を適用できるだろうか？
- 人々を問題解決に引き入れるのに、TRIZ の法則はわれわれにどのように役立つだろうか？
- つぎの世代(すなわち、子どもたち)の思考アプローチの核心に TRIZ を入れるための適切なプロセスは何だろうか？

イランにおける主要な TRIZ の活動とそのインパクトをすべて、いくつかの例と、いまや TRIZ 推進者になっている人々の事例とともに、本稿で説明する。また、メディアを使うことの有効性を、TRIZ の世界での一つのユニークな経験として、議論する。



図 1. 「TRIZ」の検索についての Google Trends の結果